

[成果情報名] 県産種雄牛「幸花久」^{ゆきはなひさ}の能力と特徴

[要 約] 県産種雄牛「幸花久」は、脂肪交雑に関して極めて高い能力を有している。

[部 署] 山形県農業総合研究センター畜産試験場・家畜改良部

[連絡先] TEL 0233-23-8815

[成果区分] 普

[キーワード] 県産種雄牛、幸花久、脂肪交雑

[背景・ねらい]

優れた遺伝的能力を有する県産種雄牛を作出し、その精液を安定的に供給することによって、「総称 山形牛」のブランド力の向上と県内肉用牛経営の安定に資する。

[成果の内容・特徴]

1 県産種雄牛「幸花久」の去勢子牛8頭、メス子牛6頭の計14頭の枝肉成績の特徴は次のとおりであり、「幸花久」は特に脂肪交雑に関して極めて高い能力を有している。

(1) 枝肉重量の平均は去勢で511.4kg、メスで437.5kg、脂肪交雑(BMS)の平均は去勢で9.1、メスで9.5、ロース芯面積の平均は去勢で68.8cm²、メスで68.7cm²であった。

また、推定歩留(歩留基準値)の全体平均は75.4%であった。肉質等級4・5等級率(上物率)は全体で92.9%、特に脂肪交雑(BMS)10以上の割合が50%であった(表1)。

2 「幸花久」の概要

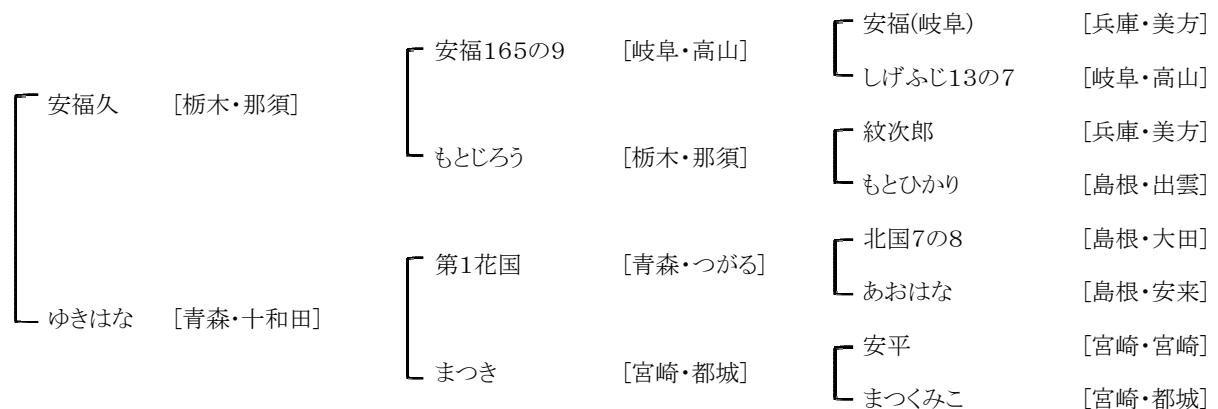
(1) 生年月日：平成24年7月3日

(2) 繁殖者：庄司 朗 氏(産地：最上町)

(3) 登録番号(審査得点)：黒14991(81.5点)

(4) 遺伝性疾患の有無：無

(5) 血統：但馬系



[成果の活用面・留意点]

「幸花久」の精液は山形県家畜改良協会を通して供給していく。

[具体的なデータ]

表1 「幸花久」産子の枝肉成績

調査牛番号	1	2	3	4	5	6	7	8	去勢平均
性別	去勢	去勢	去勢	去勢	去勢	去勢	去勢	去勢	8頭
母の父	平茂勝	茂洋	平茂勝	茂洋	平忠勝	平茂勝	平茂勝	平忠勝	
母の祖父	安平	金幸	安平	平忠勝	北景茂	北国7の8	安福165の9	北国7の8	
出荷月令	30.6	31.2	29.7	31.0	30.5	30.6	30.3	30.8	30.6±0.5
枝肉重量	475	508	458	544	561	569	474	502	511.4±42.3
ロース芯面積	61	73	74	72	71	70	63	66	68.8±4.8
バラ厚さ	7.2	8.1	8.5	8.5	8.1	8.3	7.7	8.0	8.1±0.4
皮下脂肪厚さ	1.7	2.4	1.5	2.2	2.4	3.1	2.0	3.2	2.3±0.6
推定歩留	74.7	75.8	77.7	75.6	75.0	74.2	75.0	74.2	75.3±1.1
脂肪交雑(BMS)	4	12	11	12	8	11	6	9	9.1±2.9
枝肉規格	A3	A5	A5	A5	A5	A5	A4	A5	4・5等級率 87.5%

調査牛番号	9	10	11	12	13	14	メス平均	全体平均
性別	メス	メス	メス	メス	メス	メス	6頭	14頭
母の父	平茂勝	平茂晴	平忠勝	北国7の8	勝忠平	平茂勝		
母の祖父	紋次郎	安平	第1花国	平茂勝	第5隼福	紋次郎		
出荷月令	31.9	30.6	31.6	30.3	29.9	32.4	31.1±1.0	30.8±0.7
枝肉重量	444	404	488	432	454	403	437.5±32.3	479.7±52.9
ロース芯面積	66	64	78	63	76	65	68.7±6.6	68.7±5.4
バラ厚さ	8.1	7.1	8.1	9.2	8.5	7.8	8.1±0.7	8.1±0.5
皮下脂肪厚さ	2.0	3.4	2.9	4.5	3.4	2.8	3.2±0.8	2.7±0.8
推定歩留	76.1	74.3	76.3	74.4	76.2	75.5	75.5±0.9	75.4±1.0
脂肪交雑(BMS)	9	9	11	6	12	10	9.5±2.1	9.3±2.5
枝肉規格	A5	A5	A5	A4	A5	A5	4・5等級率 100.0%	4・5等級率 92.9%



写真1 「幸花久」



写真2 枝肉 (表1の去勢No.2)

[その他]

研究課題名：山形県肉用牛改良推進事業

予算区分：県単

研究期間：平成29年度（平成18年度～）

研究担当者：奥山雄治、阿部正博、佐藤利雄

発表論文等：